

2005 年度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

| | | |
|------------------------------|--|--|
| 小委員会名 | 医療施設小委員会 | 主 査 名：中山 茂 樹 就任年月：2004 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 建築計画委員会 | 委員長名：服 部 岑 生 主 査 名： |
| 設 置 期 間 | 2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 世紀は健康保持を目的とした医療施設(保健施設とでもいうべき)の地域ネットワーク構築の手法を普遍化する。 ・ 「健康と地域づくりを担う医療施設のデザイン」をテーマとし新しい視点での施設デザインを検討する。 ・ 保健・医療に関わる施設デザインに関する情報の共有化 | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | 委員公募の有無：あり 中山茂樹(千葉大) 加藤彰一(豊橋技科大) 小林賢一(国立保健医療科学院) 糸山 剛(竹中工務店) 笈淳夫(国立保健医療科学院) 河合慎介(三重大) 久保田秀男(広島国際大) 佐藤基一(久米設計) 竹宮健司(首都大学東京) 辻 吉隆(国立病院機構) 室殿一哉(佐藤総合計画) 松本正富(川崎医療大) | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | 診断・治療空間計画ワーキンググループ (基本的には小委員会メンバーと同時に活動するが、WG として資料収集、事例調査を積極的に行い、また正式な小委員会メンバーではない会員(特に若いメンバー)との橋渡しの役割を期待している。) | |
| 2005 年度予算 | 185,000 円 | ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s10/ |

| 項 目 | 自己評価 |
|--------------------------------|--|
| 委員会開催数 | 3 回(年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は 除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等) | |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 手法の構築については、その方法論の検討段階である。 2. 情報の共有化については、委員会を越えた集会により逐次行っており、その実を挙げている。 3. HP により委員会以外の会員にもその活動を広報している。 |
| 委員会活動の問題点・課題 | 1. 予算がなく、遠隔地のメンバーの知事時集会への参加が難しい。 2. 対外的な情報発信の機会が未だ得ていない。 3. |

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。